

2005 年度夏学期 人間生態学試験問題

谷内達

2005 年 7 月 26 日

90 分

- (注1) 解答の順序はテーマの順序通りでなくてもよいが、A は表ページ、B は裏ページに記入し、選択したテーマの番号を、A 1、B 2 のように明記すること (B 5 以外はテーマそのものは書かなくてよい)。
- (注2) 各解答の内容がやむを得ず相互に重複する結果となっても差し支えない。
- (注3) 質問は一切受け付けない。万一疑問があっても、授業出席時の経験及びこの問題用紙に書かれていることに基づいて、各自で適宜判断すること。

問題A 次の A 1 ~ A 8 から 6 つ選んで、それぞれに関連する実際の講義内容に即して要点を簡潔に述べよ。

- A 1 江戸時代の人口
- A 2 豚と森林
- A 3 標準化死亡率
- A 4 穀物・芋類生産の効率
- A 5 都市圏
- A 6 D I D
- A 7 中心地
- A 8 逆都市化

問題B 次の B 1 ~ B 5 から 3 つを選んで、[] 内のキーワードにも言及しながら、講義内容の要点を示すとともに、なるべく自らのコメントも加えて論じよ。

- B 1 日本の一時エネルギー供給の推移 [石炭 / 石油危機]
- B 2 日本の水稻生産の推移 [作付面積 / 収量]
- B 3 東京大都市圏の空間的拡大と鉄道網 [山手線 / 計画]
- B 4 都市群システムと中枢管理機能 [東京 / 大阪]
- B 5 その他特に関心を持ったテーマ